

第5回

グリーフ& ビリーブメント カンファレンス

死別による悲嘆の研究から臨床実践までを含めた学術的交流の場として、
グリーフ&ビリーブメント・カンファレンスを開催いたします。

日時

2月8日 土 11:00 ~ 17:00 (受付 10:30 ~)

場所

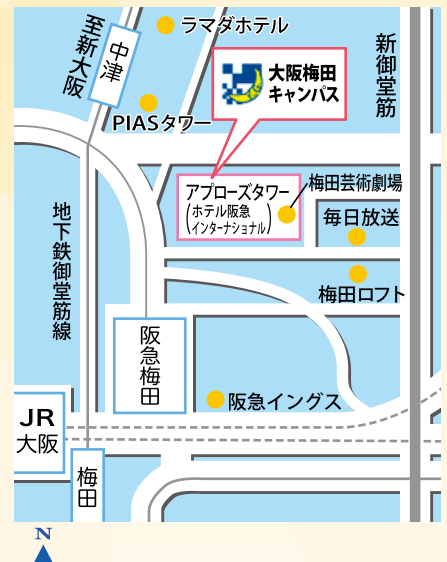
**関西学院大学
大阪梅田キャンパス 1004号室**

大阪市北区茶屋町 19-19 アプローチタワー 10階

阪急「梅田駅」茶屋町口改札口より北へ徒歩5分。JR「大阪駅」
御堂筋出口から徒歩10分、地下鉄御堂筋線「梅田駅」から徒歩7分。
http://www.kwansei.ac.jp/kg_hub/access/index.html

対象者

遺族支援に携わる専門職・医療関係者、
および関心のある学生



参加費 **2000円**
(学生無料)

申込不要

Program

10:30-

受付

11:00-11:10

あいさつ

11:10-12:40

講演「信州・松本における死別者に支援的なまちづくりの可能性」

座長 坂口幸弘 (関西学院大学 人間福祉学部人間科学科教授)

演者 山崎浩司 (信州大学 医学部保健学科准教授)

13:30-15:00

講演「グリーフの診断学的位置づけ」

座長 大西秀樹 (埼玉医科大学 国際医療センター精神腫瘍科教授)

演者 鈴木友理子 (国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 災害等支援研究室長)

15:10-16:40

事例検討「遺族外来受診の経過中に自死された20代の遺族の事例」

座長 村上典子 (神戸赤十字病院 心療内科部長)

演者 四宮敏章 (奈良県立医科大学附属病院 緩和ケアセンター長)

17:00

終了

主催 日本ホスピス緩和ケア研究振興財団・グリーフ&ビリーブメント研究会

問合せ グリーフ&ビリーブメント研究会事務局 (griefandbereavementconf@gmail.com)